

## 協働パイロット事業（H27）企画提案書

団体名：特定非営利活動法人医療・福祉実務者団体

## 1 事業の名称

日本平で動物をみて、さわって、つくって遊ぶバルーンアート

## 2 事業の概要（市民ニーズや協働で取り組む意義を踏まえて記載してください）

## (1) 社会的課題の発見

園へ出向き「動物を見て愉しむ」ことは、ガイドの育成や写生会といったイベントで実現しているが、「行ってみよう」と思わせる刺激が足りない

## (2) 社会的課題の解決方法

- ①定日（例、第1火曜日）に動物のバルーンアート教室を無料で開催する
- ②年間パスポートを発行する。パスポートを購入した人の中から抽選で2名にバルーンドレスの無料制作券を贈呈する。ただし、制作対象は静岡市内居住かつ事業年度内に挙式の花嫁、七五三女兒児童に限る（券を進呈された者が対象者に贈呈することは可）

## (3) 協働の効果

## ●行政のメリット

チーム（集団）によるバルーン技術を安定利用できる（バルーンアートを1名で趣味的におこなう人はたくさんいる）  
バルーンドレスは全国的にもまだ目新しく、ニュース素材として機能する

## ●団体のメリット

NPO法人としてスタートしたばかりのため、技術を活かせる場があることで存在を広く知らせることができる

## (4) 市民生活の向上

「一度も行ったことがない」「子どもの頃は行ったが、大人になって行きたいとは思わない」人が刺激を受けることで足を運ぶことが実現したなら、47年の歴史をもつ日本平動物園の魅力が拡がり、静岡市の貴重な資源（空間）が生きる

3 協働して事業を行う際、貴団体の担う役割と静岡市に担って欲しい役割

(1) 役割分担

●行政の役割

取り組む事業の広報（宣伝）

取り組む事業の環境整備

●団体の役割

取り組む事業の人材配置

取り組む事業の品質管理

(2) 団体が主におこなうこと

① 何をやるのか明瞭にする

バルーンアート教室でおこなう内容について整理し、写真撮影や広報原案をつくる

※サル、ウサギ、クマといった定番メニューのほかにも創作するか否かとの検討を含む

② おこなうための備品と人を用意する

バルーン備品を用意し、毎月半日バルーンアーティスト3名を日本平動物園へ出向させる

③ 贈呈品の制作

2名分ドレスをつくる（年度内でその人が作って欲しい日に）

(3) 行政が主におこなうこと

① 何をやるのか広報する（できれば事前だけでなく事後も広報）

記者クラブ、市の広報誌への掲載等

② 年間パスポートをつくる

10回程度の金額で年間何度行ってもいいことにする（案）

販売は8月の1ヶ月間で締切り、バルーンドレスの応募抽選は9月中に行う

③ 教室が行える場所の準備と提供

屋根のある場所が難しい場合はテントも可

6坪程度の広さと椅子15脚～が必要

4 事業計画・実施スケジュール

月	内容
7月	(1) 契約締結 (2) 担当者に詳細な運営書を提出し、打ち合わせをおこなう (3) 宣伝内容を整理する
8月	(4) 市の広報や動物園のHPへの掲載
9月	(5) 第一火曜日（仮）午後 13:00～、15:00～ 2回のパルーンアート教室を開催
10月	(6) 第一火曜日（仮）午後 13:00～、15:00～ 2回のパルーンアート教室を開催
11月	(7) 第一火曜日（仮）午後 13:00～、15:00～ 2回のパルーンアート教室を開催
12月	(8) 第一火曜日（仮）午後 13:00～、15:00～ 2回のパルーンアート教室を開催
1月	(9) 第一火曜日（仮）午後 13:00～、15:00～ 2回のパルーンアート教室を開催
(10月～3月10日まで)	(10) ドレス2着制作
3月	(11) 完了に伴い、報告書を作成する

団体名：特定非営利活動法人医療・福祉実務者団体

5 実施体制及び主要スタッフの経歴

	担当業務	氏名	団体会員	備考
1	統括&バルーンアート インストラクター	原崎小百合	事務局	25年法人経営に携わる一方で、地域におけるレクリエーション普及にも併せて取り組む。福祉レクワーカー、キャリアコンサルタント、産業カウンセラー、社会福祉主事、ISO9000審査員補等の資格をもつ。著書に「右脳の仕事人」「福祉レクの真価が見える心理学」等がある。
2	バルーンアートインス トラクター	木ノ内加代子	会 員 (市外在住者)	S型デイサービスなどでバルーンアートを提供し、地域福祉に貢献している。「バルーンでつukれないものはない」当団体の第一人者。レクリエーション・インストラクター。
3	バルーンアートインス トラクター	澤部栄	会 員 (市外在住者)	特別養護老人ホームの生活相談員を15年務め、平成25年退任。幼稚園教諭、保育士、社会福祉主事、介護福祉士、介護支援専門員、レクリエーション・インストラクター等の資格を有する。
4	バルーンアートインス トラクター	高橋静葉	会 員	福祉施設に勤務する傍らレクリエーション・インストラクター認定コースやヘルパー2級講座(旧称)で講師活動をおこなっている。レクリエーション・インストラクター、介護福祉士。

他、3～5名が参加予定

6 特にアピールしたいこと (専門性、独自性、先駆性、実績、2年間継続することの効果など)

●団体の強み

「専門性の高さ」… 一定の品質で提供できる

全員が公益財団法人日本レクリエーション協会認定インストラクター

「独自性」… 1名でおこなう人はいるが、チーム(集団)でおこなうことができるのは稀  
主要3名のほかにアシスタントをはじめ代役者もおり安全運営できる

「先駆性」… バルードレスの制作は全国的にもめずらしい → プロモーション効果も期待できる

「実績」… 法人設立が平成26年10月のため、団体でのバルーン実績は7件にとどまる

平成26年

9月28日 番町市民活動センター周年記念 バルーン講座 (法人化申請中)

10月21日 バルーンアート基礎講座(熱海)

11月18日 バルーンリハビリゲーム講座(熱海)

12月6日 保育士のためのバルーン講座(浜松)

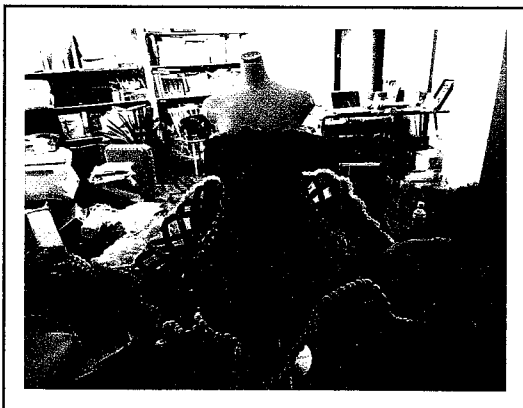
12月16日 バルーンリハビリ体操(熱海)

12月18日 バルーン基礎講座(掛川)

平成27年

1月15日 バルーン応用講座(掛川)

「2年継続した場合」… レクリエーション・インストラクターを養成してきた経験を活かし、  
市民ボランティア(バルーンインストラクター)の養成ができる



## 協働パイロット事業 (H27) 見積書

団体名：特定非営利活動法人医療・福祉実務者団体

企画のタイトル：日本平で動物をみて、さわって、つくって遊ぶバルーンアート

項目	金額	説明
バルーンアートインストラクター 3名 (1. 5時間×2回/日)×5回	250,000 円	1. 5時間の教室を半日2回転、3名でおこなうにあたり、交通費5千円～7千円、材料費(バルーン等)1万～1万5千円、インストラクション1名8千円と設定した。さらに、事前準備と後片付けの工数を考慮して1回あたり5万円と見積もった ※通常行う公開講座はインストラクション1名5万円～ですが、本件は一般講座とは趣旨も異なるため、バルーンアートイベントとして算出しています
バルーンドレス 2着	140,000 円	バルーンでドレスを制作するには、事前に好みの色や形を聴取することが求められ、原案を確認してもらう工程が要る。また、制作には2名以上が1日がかかりでおこなう工数が必要である。さらに当日届ける人工もいるため、最低でも工数が5人(日)と考え、1人工8千円として4万円。バルーン等材料費として2万円前後。聴取と届ける交通費(または宅配代)として4千円前後と計算した。
小計 A	390,000 円	
消費税 B = A × 0.08	31,200 円	
合計 A + B	421,200 円	

◎実費弁償契約の希望の有無 有  無 

※ 参加費の徴収、物品の販売、提案団体の自己負担等、委託料以外の財源がある場合

収入見込み額	金額	主な用途